

おじいちゃん、おばあちゃんたちの
子どもの頃の遊びです



昔なつかし 木のおもちゃ



デザイン：稜いっぺいさん

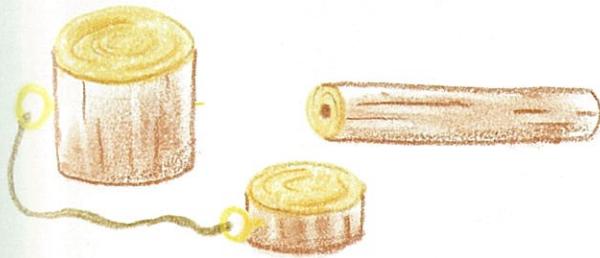
●用意するもの

- ・丸木(直径3.5cmのもの、直径2.5cmのもの、直径2cmのもの、直径1.5cmのもの)・小枝
- ・ノコギリ・キリ・ナイフ・くぎ・ヒートン・ひも・ビーズ・爪楊枝・ボンド

●つくり方

■けん玉

- ① 直径3.5cmくらいの丸木を6cmくらいにノコギりで切る。
- ② 玉の代わりに厚さ1.5cmの輪切りをヒートンとひもでつなぎ、直径1.5cm、長さ10cmくらいの持ち手をくぎとボンドで取りつける。



■だるま落とし

- ① 直径3.5cmくらいの丸木を図のように、ノコギリで斜めに切る。



- ② 先のとがったところを切り落とし、だるまの顔になる部分(厚さ3.5cm)と、厚さ2cmの輪切りを5個つくる。



[Point!!]

- けん玉の持ち手をつなぐときは、キリで穴をあけて、ボンドをたっぷり塗っておきましょう。
- ひもを使って回すこまをつくるには、直径3.5cm以上の丸木を使います。爪楊枝を短く切ったものにボンドを塗り、上と下に差し込みます。
- だるまの目は、小枝を4mmくらいの厚さに切ってボンドではります。目玉はビーズを、眉毛や口は、細い小枝をボンドでくっつけましょう。

■こま

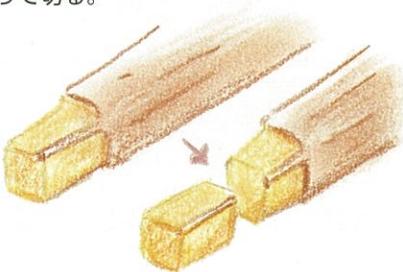
- ① 直径2.5cmの丸木を図のようにナイフで削り、ノコギリで切る。



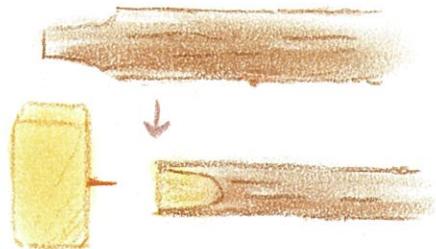
- ② キリで穴をあけ、爪楊枝を適当な長さに切って、ボンドを塗って差し込む。



- ③ ハンマーは、直径2cmくらいの丸木を四方からナイフで削り、四角くする。3cmくらいの長さにノコギリで切る。



- ④ ハンマーの柄は直径1cmくらいの小枝の先を図のようにナイフで削る。



- ⑤ 13cmくらいの長さにノコギリで切り、ハンマーの頭と柄をくぎとボンドでつなぐ。